

別紙

Ⅱ. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称			
6	泊発電所に係る広報・調査等交付金事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神恵内村		
交付金事業実施場所	神恵内村一円			
交付金事業の概要	地域住民への原子力発電等に関する知識の普及等を図るため、北海道電力(株)泊発電所等の見学会や原子力の正しい知識を理解していただくために村広報誌を活用した広報活動や、泊発電所の安全対策にかかる調査等を実施します。			
総事業費	4,875,783	交付金充当額	4,410,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	4,410,000	
交付金事業の成果目標	原子力の安全性だけでなく危険性についても十分に認識しながら、これからの世界や日本の発展のためにどのような形で原子力を利用していけばよいのかということ住民に分かっていただくことが重要であり、住民に原子力の正しい知識を深めていただくために、「原子力エネルギー見学会」や「泊発電所・広域避難施設等村民見学会」等及び村内全戸に原子力防災のしおりの配布や毎月広報誌に折り込みすることで原子力や放射線の基礎知識や正しい情報を提供し、地域住民への原子力発電等に関する知識の普及を図り、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。			
交付金事業の成果指標	成果目標を達成するためには、正確かつ分かりやすい情報提供を継続して行う必要があることから、本交付金を活用し、毎月原子力エネルギー広報カレンダーを村内全戸に配布することを行うこととします。また、「原子力・エネルギー見学会」と「泊発電所・広域避難施設等村民見学会」においては、参加者の泊発電所に対する理解度を80%と設定します。			
交付金事業の成果及び評価	「原子力・エネルギー見学会」と「泊発電所・広域避難施設等村民見学会」を実施し、それぞれ終了後にアンケートをとった結果、泊発電所の安全対策についての問いに対し、参加者の約90%が「よく理解できた」「だいたい理解できた」、安全対策は十分だと思うかの問いに、約80%の方が「はい」と回答しており、また、毎月原子力エネルギー広報カレンダーを村内全戸に配布することもでき、住民への原子力発電等に関する知識の普及が図られています。そのため、来年度以降も「泊発電所・広域避難施設等村民見学会」や「原子力・エネルギー見学会」等の実施、広報物の発行を行い、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	見学会(委託費)	指名競争入札	(株)クレオトラベル	1,891,080
	見学会(委託費)	指名競争入札	(株)クレオトラベル	498,760
	ポスター、チラシ、パンフレット等広報(制作費)	随意契約(少額)	(株)奈良印刷	627,264
	ポスター、チラシ、パンフレット等広報(制作費)	随意契約(少額)	(株)奈良印刷	114,048
	ポスター、チラシ、パンフレット等広報(制作費)	随意契約(少額)	(株)奈良印刷	126,360
	情報収集整理(資料購入費)	随意契約(少額)	青山新聞店、稲葉新聞店 等	194,304
	ポスター、チラシ、パンフレット等広報(委託費)	随意契約(少額)	(株)つうけんアクティブ	324,000
	運送調整(旅費)等	-	神恵内村役場職員 等	905,984
	講演会、講習会、懇談会(雑費)	-	公益財団法人 日本科学技術振興財団	36,180
	講演会、講習会、懇談会(雑費)等	-	(株)シナダ	97,803
	情報収集整理(負担金)	-	全国原子力発電所所在市町村協議会 等	60,000
		計		4,875,783
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				